



洪水・土砂災害 ハザードマップ



— 早瀬川水系エリア —

もしものためにしっかり対策！



風水害のリスク

過去の水害実績

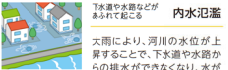


美浜町丹生の被災状況
9月16日の台風18号

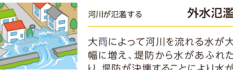


広島県安芸区の被災状況
2018年(平成30年)6月28日～7月8日頃の豪雨

大雨によって発生する災害・被害



大雨により、河川の水位が上昇することで、下水道や水路からの排水ができなくなり、水があふれ出す現象を「内水氾濫」といいます。



大雨によって河川を流れる水が大増え、堤防が水がもたらした、堤防が決壊することにより水が流出する現象を「外水氾濫」といいます。

道路の冠水



エンジンが停止したり、ドアが開かないなど、車内から出られないことがあります。

床下・床上浸水



流れ込んでくる水は泥水であり、水が引いた後も土砂や汚泥が堆積するため、片付けが大変です。

家屋の倒壊



河川沿いでは家屋が倒壊し、命の危険性もあります。

急傾斜地の崩壊



傾きの急な斜面が突如崩れ落ちる現象。

土石流



山から崩れてきた土や岩が、水と一緒に流れていく現象。

地すべり



傾きの緩い斜面が広い範囲にわたってすべり落ちていく現象。

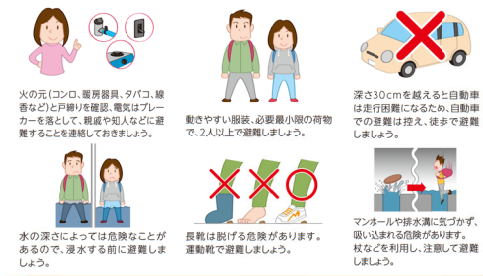
適切な避難行動

避難の種類と行動

避難行動には、避難所や近隣のより安全な場所・建物など(親戚宅など)への「立退き避難」、逃げ遅れた時に、その時点にいる建物内でより安全な部屋などで移動する「屋内安全確保」があります。



避難時の心得



地域での助け合い(共助)



災害への備え

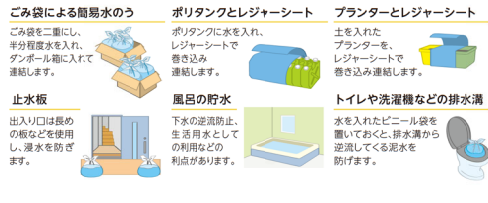
家の周りの安全確認をしましょう(自動)

日頃から、台風や大雨時に備え、家の周りの点検や掃除をしておきましょう。



屋根	窓	その他
☐ アンテナは不安定ではないか。 ☐ トンガがめくれているいないか。 ☐ 瓦のひび・割れはないか。	☐ 窓枠がたつきはないか。 ☐ 雨戸にたつきはないか。	☐ 商店などでは看板のぐらつきがないか。 ☐ ゴミ箱や植木鉢などは室内に入れるか、飛ばないように固定しているか。 ☐ 庭木には添え木をしているか。 ☐ プロパンガスのボンベは鎖でしっかり固定されているか。 ☐ プラントは倒れそうにないか。
ベランダ	雨どい	
☐ 植木鉢や物干し竿など、落下や飛散の危険があるものはないか。	☐ 雨どいに落ち葉などが詰まっていないか。 ☐ 樋どき目はずれてや塗装のはがれ・腐りはしないか。	
外壁	排水溝	
☐ 壁に亀裂はないか。	☐ 排水溝にゴミや土砂が詰まっていないか。	

家の浸水を軽減しましょう(自動)



わが家の防災メモ

わが家の避難所(災害別)

洪水	急傾斜地の崩壊、土石流、地すべり	高潮	地震	津波

いざという時の連絡先

機関名	電話番号	機関名	電話番号
美浜町役場(代表)	0770-32-1111		
美浜消防署	0770-32-1190		
放浪警察署	0770-25-0110		
病院(名称:)			

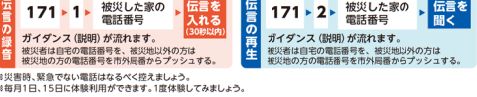
わが家の連絡先

家族の名前	会社・学校の連絡先	携帯電話	メールアドレス	血液型
				型
				型
				型
				型
				型

安否確認方法

災害用伝言ダイヤル(171) 災害時にNTTより提供される「声の伝言板」です。

使用方法を知っておきましょう。(※サービス開始は、テレビラジオなどで通知されます)



災害用伝言板(web171) インターネットでも利用できる災害用伝言板です。

自分の安否情報を登録することができ、インターネットなどを通じて、登録された安否情報を家族や友人などが確認できる災害時専用のサービスです。

また、あらかじめ指定した家族や友人に対して、災害用伝言板に登録したことをメールでお知らせすることも可能です。

災害用伝言板(web171)
<https://www.web171.jp>

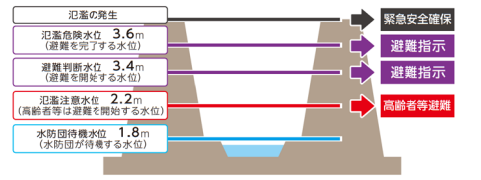
マイ・タイムライン(私の避難計画)を作ってみましょう

事前の確認	避難所	避難所	避難所	避難所	避難所
☐ 住んでいる場所は洪水水害想定区域に ☐ 入っている ☐ 入っていない ☐ 住んでいる場所は早期の立退き避難が必要区域に ☐ 入っている ☐ 入っていない ☐ 住んでいる場所は土砂災害警戒区域に ☐ 入っている ☐ 入っていない ☐ 住んでいる場所は浸水被害想定区域に ☐ 入っている ☐ 入っていない ☐ 浸水の深さ()m ☐ 避難場所との距離()mと時間()分 ☐ 想定避難場所()まで()分 ②()分	☐ 2人で抱える場合は、1人が背中側から両腕に手を入れて持ちかかえ、もう1人が両脚を持って移動しましょう。	☐ コがハッキリと聞け、相手に分かりやすいように話しましょう。 ☐ 手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝えます。	☐ 耳が不自由な人には… ☐ コがハッキリと聞け、相手に分かりやすいように話しましょう。 ☐ 手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝えます。	☐ 目が見えない人には… ☐ 災害時には、声をかけ情報を伝えます。	☐ 耳が不自由な人には… ☐ コがハッキリと聞け、相手に分かりやすいように話しましょう。 ☐ 手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝えます。

警戒レベル	警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
避難情報など	早期注意情報 ☐ 危険が及ぶ	洪水注意情報 ☐ 危険が及ぶ	高齢者等避難* ☐ 危険が及ぶ	避難指示 ☐ 危険が及ぶ	緊急安全確保! ☐ 危険が及ぶ
警戒レベル相当情報	避難情報 ☐ 危険が及ぶ	避難注意情報 ☐ 危険が及ぶ	避難警戒情報 ☐ 危険が及ぶ	避難警戒情報 ☐ 危険が及ぶ	避難警戒情報 ☐ 危険が及ぶ
マイ・タイムライン(例)	☐ 同僚の祖母が高齢のため早めに避難準備 ☐ 持品を準備する。家の外の靴ばきを準備する。ハザードマップで避難経路の確認をする ☐ 息子を避難先へ伝える	☐ 避難場所から高齢者等避難	☐ 避難場所から高齢者等避難	☐ 避難場所から高齢者等避難	☐ 避難場所から高齢者等避難
マイ・タイムライン	やや強い雨 1時間雨量10～19mm	強い雨 1時間雨量20～29mm	激しい雨 1時間雨量30～49mm	非常に激しい雨 1時間雨量50～79mm	猛烈な雨 1時間雨量80mm以上
雨の降り方					危険大

耳川の河川水位情報

町では耳川の水位を避難指示などを発令する判断基準の1つとしています。耳川の水位は右記のホームページで常時公表されています。



情報の入手方法



地域での防災活動に参加しましょう(共助)

自主防災組織について

大規模な災害が発生したときに被害の拡大を防ぐには、国や自治体の支援だけでは限界があるため、自分の身を自分で守ること(自助)、地域や近隣の人が集まって、互いに協力して防災活動に取り組むこと(共助)が必要です。共助は防災組織の一つとして、町では自主防災組織の設立を呼び掛けています。

防災訓練に参加しましょう

お住まいの地域に自主防災組織があれば、積極的に活動に参加し、地域で防災訓練などに取り組みましょう。



